

平成 26 年度大阪府一般会計補正予算（第 3 号）案（平成 26 年 11 月 27 日提出） 衆議院議員総選挙等に伴う予算措置について

平成 26 年 11 月 21 日に衆議院が解散したことに伴い、衆議院議員総選挙及び最高裁判所裁判官国民審査を執行するために必要な経費を追加する補正予算案を編成しました。

【1】 予算規模

（単位：百万円）

区 分	補正前予算額	補 正 額	補正後予算額
一 般 会 計	3,071,850	3,063	3,074,914

（端数処理の関係上、合計と内訳が一致しない場合がある。）

【2】 補正予算の内訳

（1）歳 入

（単位：百万円）

区 分	補 正 額
国 庫 支 出 金	3,063

（2）歳 出

（単位：百万円）

区 分	補 正 額
総 務 費	3,063
人 件 費	18
補 助 費 等	2,995
そ の 他	50

【3】 補正項目

■ 衆議院議員総選挙及び最高裁判所裁判官国民審査費 3,063,298千円

○ 市町村交付金 2,095,002千円

投・開票所、ポスター掲示場の設置など、府内の市町村が選挙等を行うにあたり必要となる費用を計上します。

○ 選挙公営費 899,882千円

新聞広告、ポスター作成、政見放送など、候補者が選挙運動を行うにあたり必要となる費用を計上します。

○ その他 68,414千円

各種様式の印刷など、その他必要となる費用を計上します。

【参考】 衆議院議員総選挙等に伴う予算の総額

3,326,105千円

上記補正予算のほか、投票用紙や選挙公報の作成など、衆議院の解散後、直ちに必要となる最低限の経費は、予備費262,807千円を充当することによって対応しています（この経費についても国庫支出金の対象となります。）。